

推進方向2

地域教育ネットワークの拡充

小学校、中学校それぞれのコミュニティ・スクールを核として、地域の子供にかかわる人々が一体となり、子供たちの安心・安全な居場所づくりの提供など、社会総がかりで子供たちを育む仕組みづくりを推進し、青少年の健全育成を支援します。

◇ 対象施策 ◇

自ら考え、自ら判断し、主体的に行動する子供たちを育成するため、学校・家庭・地域が連携して子供たちを見守り育てる環境づくりに努めます。

◆ 重点事業 ◆

◎ 地域で子供を育む環境づくり

放課後児童クラブとの一体化を図る中で、放課後子供教室を全小学校区で開催し、子供たちの体験活動などのプログラムの充実を図ります。また、公民館、学校等において、家庭教育について学習する子育て講座を実施するとともに、保護者同士のネットワークの構築を図ります。

◇ 対象施策 ◇

地域とともにある学校づくりを推進します。

◆ 重点事業 ◆

◎ 地域・学校の連携強化

学校と地域をつなぐため、中学校区ごとに統括コーディネーター^{※4}を配置し、地域の子供にかかわる関係機関相互の連携を促進します。

◇ 対象施策 ◇

子供たちが地域の行事やイベントにボランティアとして主体的に参加・参画できる機会の拡充に努めます。

◆ 重点事業 ◆

◎ 青少年のボランティア活動・体験活動への支援

小学校、中学校、高等学校等に対して、ボランティア活動や体験活動の情報を提供し、主体的に参加・参画できる機会の拡充を図ります。

☆ 成果指標・目標 ☆

指標名	現状値	目標値
放課後子供教室推進事業参加者数	2万3,113人 (平成27年度)	3万3,000人 (平成31年度)
統括コーディネーターの配置数	7人 (平成27年度)	14人 (平成31年度)
市イベント等への中学生・高校生のボランティア参加者数	7,599人 (平成27年度)	1万3,000人 (平成31年度)

※4 「統括コーディネーター」とは・・・

各小・中学校の地域コーディネーター（12ページ参照）の連携を支援する役割を持つ人材のことで、中学校区ごとに配置します。